

公益財団法人そらぶちキッズキャンプ 2021年度 活動概要報告(御礼)

新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止を第一に考えながら、以下の活動を実施しました。

『難病の子どもたちが過ごす、全国各地の病院や自宅に“ちょっとした楽しみ”を贈りました』

●小児病院等で水耕栽培チャレンジ

病院等での闘病生活の中で、自然を感じてもらおうと、水耕栽培セット(50 ケ)を、全国各地の協力小児科医(病院)へ郵送し、病室の子どもたちと栽培を楽しんでもらいました。

「病児が育てたルッコラ」



●おうちキャンプ用品ギフト

これまで全国各地からキャンプに参加した、1000名を超える子どもたちや家族へ、コロナ禍見舞い(お便り)を送付。その中で、ギフトの募集を行い、希望者にはキャンプ用品をプレゼント。おうち時間が長くなっている闘病生活の中で、安全にキャンプの雰囲気を感じてもらいました。

「キャンプ気分を自宅で楽しむ家族」



『同居する1家族を対象とし、感染症対策を徹底したキャンプを開催しました(計7回)』

●宿泊キャンプ3回 ～神奈川県、愛知県より～

6,8,11月には、同居する1家族を対象とし宿泊を伴うキャンプを開催しました。小児がんとたたかう子どもと家族(3家族12名)を、主治医同行のもと、3泊4日で招待することができました。家族一緒に乗馬や森たんけん、アーチェリー、ピザ作り、飯ごう炊飯など、北海道の自然を満喫してもらいました。



「外遊び後のさんぽ」



「ピザ窯での調理」



「乗馬にチャレンジ」

●日帰りデイキャンプ4回 ～北海道在住～

7月には、北海道在住1家族限定の日帰りデイキャンプを週末4回開催し、病気や障がいをもつ子どもと家族(4家族17名)に、馬アクティビティや森のたんけん、芝生あそびなどを楽しんでもらいました。

「馬のお世話(シャワー)」



なお、2021年度冬季活動は、12月に宿泊キャンプを1回(神奈川県より)開催しました。また、小児病院や闘病中の自宅にキャンプ場に積もった雪を贈るスノーギフトを実施しました。(72箱)